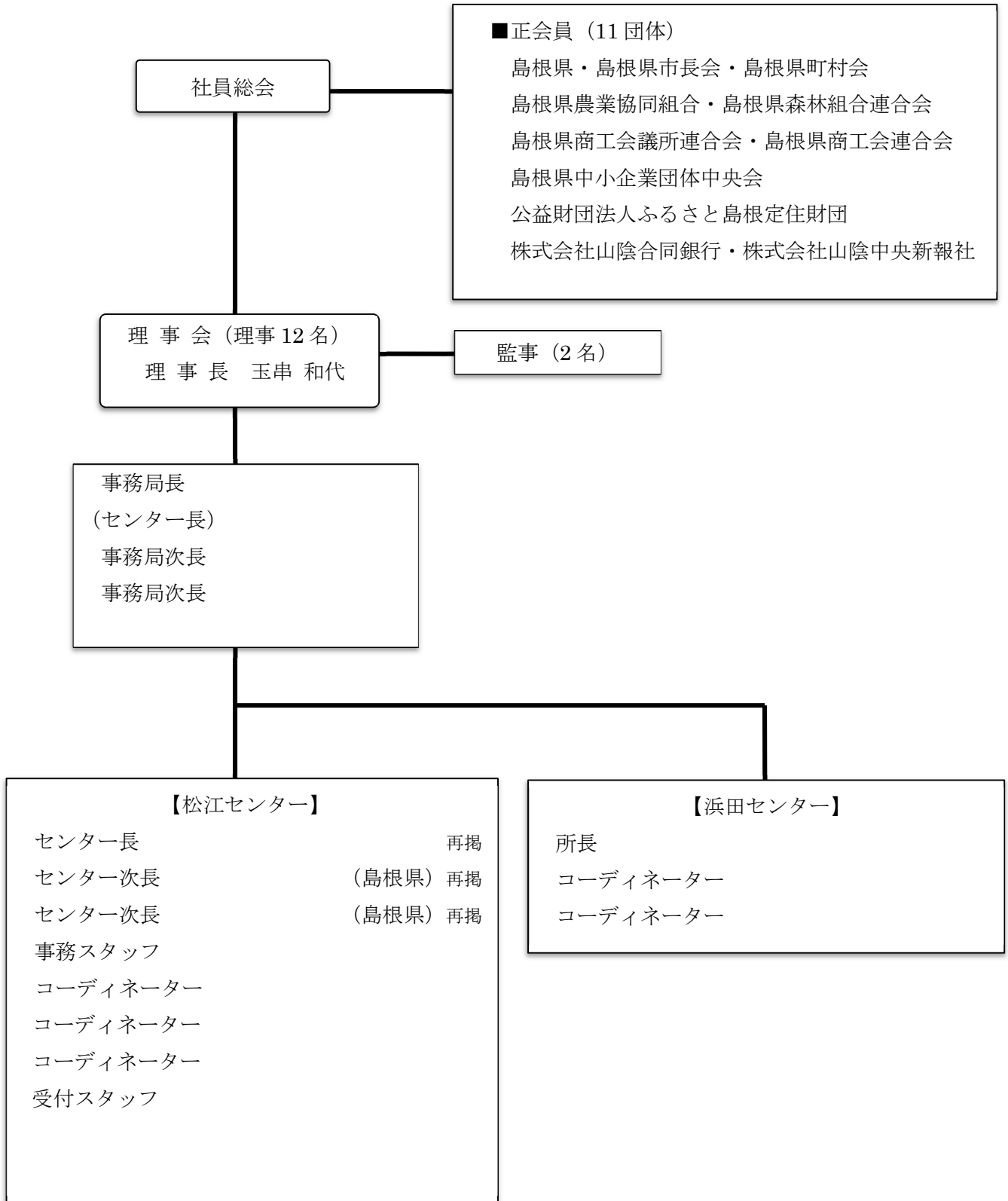


# 令和4年度事業報告について

## 1. 推進体制 (R5.3.31 現在)



## 2. 取組の概要

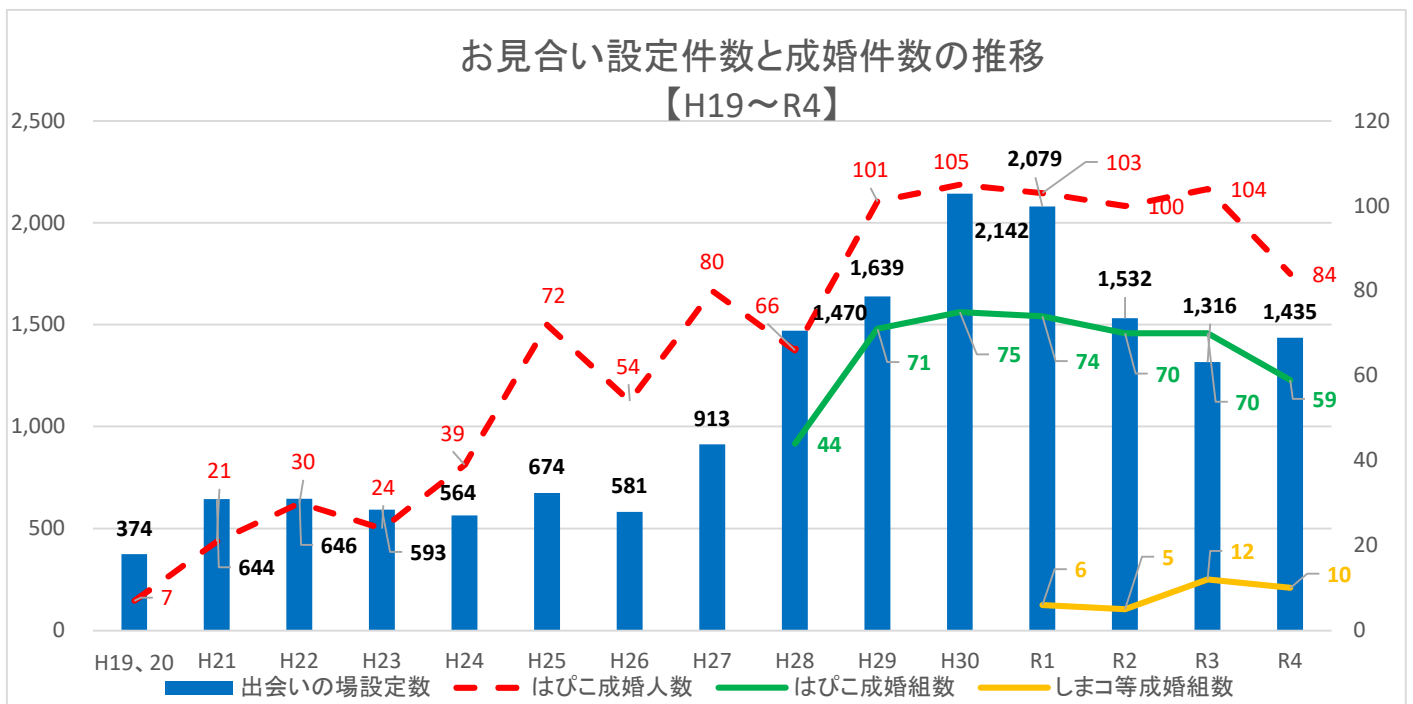
### (1) はぴこ及びしまこによる成婚数

令和4年度、はぴこ相談員が設定した出会いの場は1,435件で、長引く新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少した前年度の1,316件から119件(+9.0%)増加し、交際件数は429件と前年度の374件から55件(+14.7%)増加した。成婚数は59組となり、前年度の70組から減少したが、その理由としては、新型コロナウイルス感染症により令和2年度、3年度の出会いの場の設定数が減少した影響によるものと考えている。

また、しまねコンピューターマッチング「しまこ」による成婚は前年度の12組から2組減少し10組となった。

これにより、センターを通じた婚姻数は69組で、過去最高であった前年度の82組から13組減少した。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標(KPI)「しまね縁結びサポートセンターを通じた婚姻数」の目標値(令和2・3・4年度 225組)に対する達成率は100%となった。



### (2) はぴこ相談者数、はぴこ登録者数

令和4年度末の相談者数は1,263名(男性775名、女性488名)と前年度末から6名の増となった。各地区で開催している交流サロンやイベントなどを通じ、主に西部圏域での相談者が増加した。交流サロンの中止回数が減少したことなどにより、相談者新規登録者数が370名と前年度より78名増加した。

令和4年度末のはぴこ相談員・協力員数等は232名で、はぴこ登録の更新期となったため前年度比28名減であった。市町村別でみると、市部81%町村部19%で、島根県の人口比(市部90%、町村部10%:『島根県推計人口月報』R5.4.1現在)からすると町村部でもはぴこが活躍している。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標(KPI)『縁結びボランティア「はぴこ」の人数』の目標値(令和4年度270名)に対する達成率は85%となった。

### (3) 「しまこ」会員登録件数等

導入から約4年半が経過したしまねコンピューターマッチングシステム「しまこ」の令和4年度末での会員登録数は732名(男性458名・女性274名)と前年度末から129名(男性76名、女性53名)の増となった。

これは、令和3年4月から開始した会員登録料減額キャンペーン（男性半額5千円、女性無料）の継続や令和4年4月から追加した新機能（自宅閲覧、リモートお引合せ）により、利便性が向上したためと考えている。マッチング件数は、402組（しまコ会員同士310組、山陰連携92組）、カップリング件数は157組（しまコ会員同士122組、山陰連携35組）、結婚報告数12組（しまコ会員同士7組、山陰連携3組 はぴこへ引継いだ2組含む）という実績となった。

課題としては、依然として女性登録者が全体の37%であること、町村部の登録者が全体の約6%と少ないことであり、引き続き女性に対する広報を重点的に行うなど、新規会員の獲得に注力する必要がある。

活動の機会がなかったサポーターの方が更新をとりやめられたことなどにより、お引合せに同席する縁結びボランティア「サポーター」は50名（内38名ははぴこ相談員との兼務）と前年度より26名減少した。

なお、島根創生計画の重要業績評価指標（KPI）『「はぴこ」の利用申込者及び「しまコ」の会員の人数』の目標値（令和4年度2,050名）に対する達成率は97%と目標値に及ばなかった。

### 3. 個別事業の実施状況

#### 1. 結婚支援強化事業 [17,957,866円]（前年度+4,329,398円）

結婚を望む独身男女の希望を叶えるため、縁結びボランティア「はぴこ」による結婚相談、お見合いの設定等を支援した。

##### (1) はぴこ縁結び活動支援業務

- ・ はぴこが相談者と面談又はお見合いを設定した場合に、活動経費の一部（交通費、通信費等）として延べ304名のはぴこに対し、1,755件、1,755,000円を支給した。
- ・ はぴこ登録者へ登録証を交付し、ボランティア保険に加入した。
- ・ その他、はぴこを介して成婚された方の中で、希望者には成婚者記念品を贈呈した。

##### (2) 地区はぴこ会の活動支援業務

- ・ 地区はぴこ会が実施する交流サロン（結婚相談会）の運営、出会い創出イベントの実施、他地区はぴこ会との交流等に対して補助金を合計4,898,000円交付した。
- ・ 今年度は10地区のはぴこ会が延べ136回交流サロンを開催し、371名の相談者が来所した。

地区別の活動実績等は以下のとおり。

地区名	交流サロン（結婚相談会）					出会い創出イベント		
	開催日時（毎月）	開催場所	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数	開催回数	相談者数	はぴこ参加者数
松江	第3日曜日 9:30～11:30 第1金曜日 16:00～18:00	サンラボ-むらくも しまね縁結びサポートセンター（松江）	17	91	148	1	18	6
安来	第2日曜日 10:00～12:00	カフェ・ローチ	9	24	37	-	-	-
出雲	第2土曜日 9:30～12:30 第4日曜日 9:30～12:30	出雲市男女共同参画センター	16	103	194	-	-	-
雲南	第4土曜日 10:00～13:00 毎週金曜日 13:00～17:00	Aコープきすき	12	16	47	1	10	8
奥出雲	第2日曜 10:00～15:00 上記の翌々日の水曜 16:00～19:00	横田コミュニティセンター カルチャープラザ仁多	24	30	56	2	11	13
飯南	第4金曜日 18:00～20:00	飯南町役場	3	3	3	1	4	1
江津	第2水曜日 18:30～20:00	cafe 桜co..	8	7	42	-	-	-
大田	第2金曜日 19:00～21:00	大田商工会議所	12	53	99	1	16	16
浜田	第3日曜日 9:30～11:30 毎月第4金曜日 18:00～20:00	石央文化ホール 浜田まちづくりセンター	24	17	160	2	26	17
益田	第2土曜日/10:00～12:00 19:00～20:00	EAGA	11	27	74	2	11	7
合計			136	371	860	10	96	68

### (3)はぴこ広域マッチング推進会議開催業務

各地区で開催される結婚相談会を通じた地区内でのマッチングだけでなく、より広域でのマッチングにつなげるため、センターコーディネーターとはぴことの定期的なマッチング会議を開催した。

- ・計 11 回の会議を開催し（中止 1 回）、延べ 68 名のはぴこが参加した。
- ・会議の結果、「婿に行ける男性、婿希望の女性」「35 歳前後の男女」等のテーマに沿ったマッチング候補を設定し、マッチング成立数 85 組、その内、実際にお引合せは 58 組行われた。

### (4)はぴこ研修開催業務

はぴこが多様な相談者に対して、適切な縁結び活動ができるように、ケーススタディなども行いながら、地区別、階層別の研修を実施した。

#### ① 地区別研修会

- ・はぴこ活動の拠点である地区はぴこ会を単位として 11 地区を対象開催し、111 名のはぴこが参加し、障害のある相談者への配慮ある対応方法の研修や意見交換などを行った。

#### ② 新任研修

- ・主に入会 1～2 年目のはぴこに向け、活動マニュアル解説、実技研修（サロンやお引合せ時の振る舞い方、着眼点等）を実施し、3 か所で 9 名のはぴこが参加した。

#### ③ スキルアップ（ベテラン）研修

- ・3 年目以上のベテランはぴこに向け、結婚支援にかかわるデータ等を紹介するとともに、活動上の対応困難事例等を題材にケーススタディ（小グループによる議論）を通し、はぴこのレベルアップを図る研修を行った。
- ・2 か所（松江、浜田）で 46 名のはぴこが参加した。

#### ④ サポーター研修

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。その代替として、会員への対応事例を取りまとめた資料を送付し、適切な対応を促した。

#### ⑤ 県外セミナー

全国地域結婚支援センター主催の「第 11 回全国結婚支援セミナー（オンライン）」に栃木県、秋田県、愛媛県の結婚支援センターとともに企画協力し、結婚支援現場の課題とあり方についてディスカッション等を行うことにより他県の結婚支援の取り組み等について見識を深めた。

#### ⑥ 集合研修（大はぴこ会）

- ・県内のはぴこ同士の交流や市町村との連携を目的とした「大はぴこ会」を 2 月 23 日（木）に開催し、63 名のはぴこが参加した。
- ・多くの独身男女の出会いの場を設定するなど多大な功績があったはぴこに対しての知事からの感謝状の贈呈があった。
- ・若者の生の意見を聞く「若者トーク」を通じ、相談者側の価値観について理解を深め、縁結び活動へのモチベーション向上の機会となった。



#### (5)市町村との連携強化業務

- ・県が市町村に対して人件費を交付する結婚支援担当職員と連携し、担当職員からは交流サロンの開催支援、はぴこ専用端末対応、新規はぴこの募集、各種情報発信等による各地区はぴこ会の活動支援の協力を得た。
- ・県が開催した市町村結婚支援担当者との会議に出席し、それぞれが取り組んでいる事業や課題についての情報共有を図った。

【結婚支援担当職員（結婚支援相談員）配置 4市3町】※令和5年3月31日現在

松江市、出雲市、大田市、安来市、奥出雲町、飯南町、美郷町

【はぴこ専用端末の設置 6市1町】

出雲市、大田市、安来市、江津市、雲南市、益田市、飯南町

#### (6)はぴこ勧誘促進業務

- ・新型コロナウイルスの影響により、引き続きはぴこ活動自体が制限される中ではあったが、令和4年度の新規はぴこ登録者数は25名（相談員23名、サポーター2名）と前年度の10名より増加した。
- ・はぴこ活動の維持・推進のため、はぴこの社会的意義ややりがい等のPRを行う等はぴこの担い手確保に取り組む必要がある。

#### (7)専門カウンセリング研修

- ・婚活に悩む相談者等の心理的な不安を専門家（臨床心理士）がケアする相談会を10回開催し、33名の参加があった。参加者からは「今の自分の気持ちと向き合うことができた」など、好意的な評価を得た。

### 2. しまねコンピューターマッチング事業 [7,065,298円]（前年度+363,754円）

- ・しまねコンピューターマッチングシステム「しまコ」の運用保守、機能強化、並びに鳥取県エントリーマッチングシステムとの連携に係る運用保守を行った。

【しまコ端末の窓口設置 8市6町】※令和5年3月31日現在

松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、美郷町、海士町、西ノ島町、隠岐の島町

- ・センターから遠隔にある地域での新規会員獲得や閲覧機会の確保のため、しまコ閲覧特設会場を中山間離島地域を中心に定期的に開設した。
- ・また、新型コロナウイルス影響下において、令和4年4月から追加した新機能であるセンター等に来所することなくお相手探しのできる「自宅閲覧」、自宅での「リモート（zoom）でのお引き合わせ」の周知に努めた。
- ・課題である若年層の女性会員の増加を図るため、独身女性を対象にSNS上に情報発信を行ったほか、令和3年度に引き続き、若年層・女性の集客が多い美容・飲食店等の店舗へ名刺サイズのショップカードや三角柱ポップを配置した。
- ・新たな機能の追加によりシステムが複雑化する中で、引き続き、しまコ受付スタッフによる円滑な登録者対応に努めた。
- ・令和4年度のしまコ新規登録者は303名（男性180名、女性123名）で前年度より38人（女性38名）減少し、更新者は37名（男性28名、女性9名）になった。

### 3. 出会いイベント等事業 [378,674円] (前年度▲1,614,779円)

結婚を望む独身男女に多くの出会いの場を提供するため、年代別・テーマ別のイベントや写真撮影を行うセミナーを開催した。

メールマガジン「恋みくじ」により官民が主催する各種イベント・セミナーの情報を配信した。

「恋みくじ」で配信等を行った出会いイベント等は193回となり、令和3年度(214回)と比較すると21回減少した。前年度はインターネット上のイベントが49回あったが、令和4年度は22回と大幅に減少した。一方で対面でのイベントは増加しつつあり、この点でも新型コロナウイルス感染症の影響が薄らいでいることが伺えた。また、県、センターが関連した実績は32回(県・市町村13回、はぴこ会12回、センター7回)であった。

#### (1) センター主催事業

##### ① 山陰連携イベント(1回実施)

- ・コンピュータマッチングシステム「しまコ」で山陰連携していることから、とっとり出会いサポートセンター(えんとりー)と共催で実施した。
- ・とっとり花回廊でグループに分かれて寄せ植えや、1対1でトークを行った。
- ・島根県からは男性7名、女性5名、鳥取県からは男性5名、女性5名が参加した。

##### ② お友達から始めよう(2回実施)

- ・プロフィールリストを交換し、1対1で参加者全員とゆっくりフリートークをするイベントを実施した。
- ・のべ男性11名、女性8名が参加した。

##### ③ センスアップセミナー(3回実施)

- ・女性を対象に第一印象をアップさせる好感度アップメイクやポージングを学び、実際に写真撮影をおこない、婚活意欲を高めるセミナー(写真撮影会を含む)を3回実施した。
- ・のべ女性14名が参加し、撮影写真はしまコ登録用写真等として活用された。

センターでは、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、上記イベント・セミナーを開催し、のべ55名(男性23名、女性32名)の参加があった。



#### (2) メールマガジン「恋みくじ」配信実績等



しまね縁結び応援団に登録のある 27 団体から依頼されたイベント等の情報を 422 回（再配信を含む。）配信した。

令和 4 年度末のメールマガジン「恋みくじ」登録者数は 2,559 人だった。前年度末の 2,460 人と比較して、99 人増加した。

鳥取県のメール配信システムと統合していることにより、山陰両県で開催されるイベント等について受信できるようになっている。

#### 4. 多様な広報媒体による PR 強化事業 [3,084,665 円]（前年度+92,715 円）

昨年度作成したセンターの業務内容や雰囲気が出る動画を用い、電子看板での広告（くにびき大橋、松江西インター）、婚活に興味がある独身層への Tver（民放テレビ局が提供する番組を無料視聴できるアプリ）広告等を行った。また、スサノオマジックのマッチデープログラム広告など、新たな媒体を用いて広報を実施した。

また、一畑バス（松江管内）に加えて、石見交通（大田・浜田・益田 3 路線）でバス広告を行い、石見地区での広報強化を図った。その他、理美容室や飲食店等への名刺サイズのショップカードや三角柱ポップ配架業務委託等、デジタルとアナログ媒体を併用して、認知度向上に努めた。



#### 5. 企業等と連携した出会いの場の提供事業 [190,860 円]（前年度+36,988 円）

結婚を希望する従業員の出会いや結婚を応援する企業、団体等として登録されている「しまね縁結びサポート企業」に対し、しまコ会員登録料減額キャンペーン、センター主催イベント、市町村主催イベント等について定期的に情報提供するとともに、サポート企業の従業員向けにしまコ出張登録会を周知した。

#### 6. 県外在住者に対する結婚支援事業 [270,232 円]（前年度+221,544 円）

県が実施する首都圏等在住の島根県出身者や島根県に興味・関心を持つ方を対象とした出会い創出イベント「島コン」に対して、恋みくじでの広報等の開催支援を行った。

#### 7. 会議等

##### (1) 社員総会・理事会

- ① 令和 4 年度第 1 回理事会（令和 4 年 6 月 13 日） 出席した理事及び監事 9 名

決議事項 第 1 号議案 令和 3 年度事業報告及び決算報告について

第 2 号議案 令和 4 年度定時社員総会の開催日及び議題の決定について

- ② 令和 4 年度定時社員総会（令和 4 年 6 月 24 日） 出席社員数（委任状含む） 11 名

決議事項 第 1 号議案 令和 2 年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認について

第2号議案 役員の選任について

第3号議案 理事の報酬の上限額について

③ 令和4年度第2回理事会（令和4年6月24日） 出席した理事及び監事 13名

第1号議案 役付理事の選任について

④ 令和4年度第3回理事会（令和5年2月28日） 出席した理事及び監事 11名

決議事項 第1号議案 令和4年度収支補正予算の決定について

第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算の決定について